

臨床研究等の情報公開

研究課題名	安全な輸血療法を支える+α の取り組み ベッドサイドでの輸血療法が我々臨床検査技師にもたらすもの
研究機関	青森市民病院 医療技術局 臨床検査部
研究内容	2005年6月より、臨床検査技師による輸血時の輸血用血液製剤の搬送、看護師と血液製剤受領時の読み合わせ確認、ベッドサイドでの患者確認、電子認証、輸血開始後5分間の患者観察を行う、ベッドサイド業務を開始した。今回はベッドサイド業務を実施するにあたり、自分自身が経験したこと、必要だと感じた知識、習得しておいた方がよいスキルについてまとめたので報告します。
実施期間	研究倫理委員会承認日～令和7年3月31日
対象者	A氏、70歳代女性、他院で維持透析中の患者。X日上部消化管穿孔疑いで当院に救急搬送され、急性汎発性腹膜炎手術+胃切除術の緊急手術を受けた。約2週間後に、透析病院へ転院となった。
実施方法	介入を行わない既存の情報を使用する研究で、輸血時のベッドサイド業務を通して、自分自身が経験したこと、必要だと感じた知識、習得しておいた方がよいスキルについてまとめたので報告します。患者個人が特定されるような情報は利用・公開しません。研究成果は学会などで報告します。
参加撤回の自由	患者さんが対象となることを望まない場合、研究対象から除外します。その場合、診療において不利益となることはありません。
問合せ先	研究に関するご質問、資料などについての問い合わせは下記にご連絡ください。 研究責任者：本田 昌樹 030-0821 青森市勝田 1-14-20 青森市民病院 医療技術局 臨床検査部 TEL：017-734-2171 内線 6012 E-mail：aomoriyuketu@gmail.com